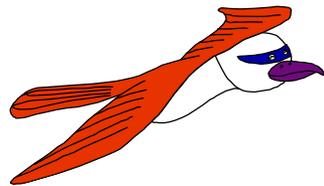


2021年3月期 第2四半期決算説明資料



2020年10月28日

今村証券株式会社

The Imamura Securities Co.,Ltd.



社名 今村証券株式会社

資本金 8億57百万円

純資産 90億19百万円（1株当たり純資産額3,390円）

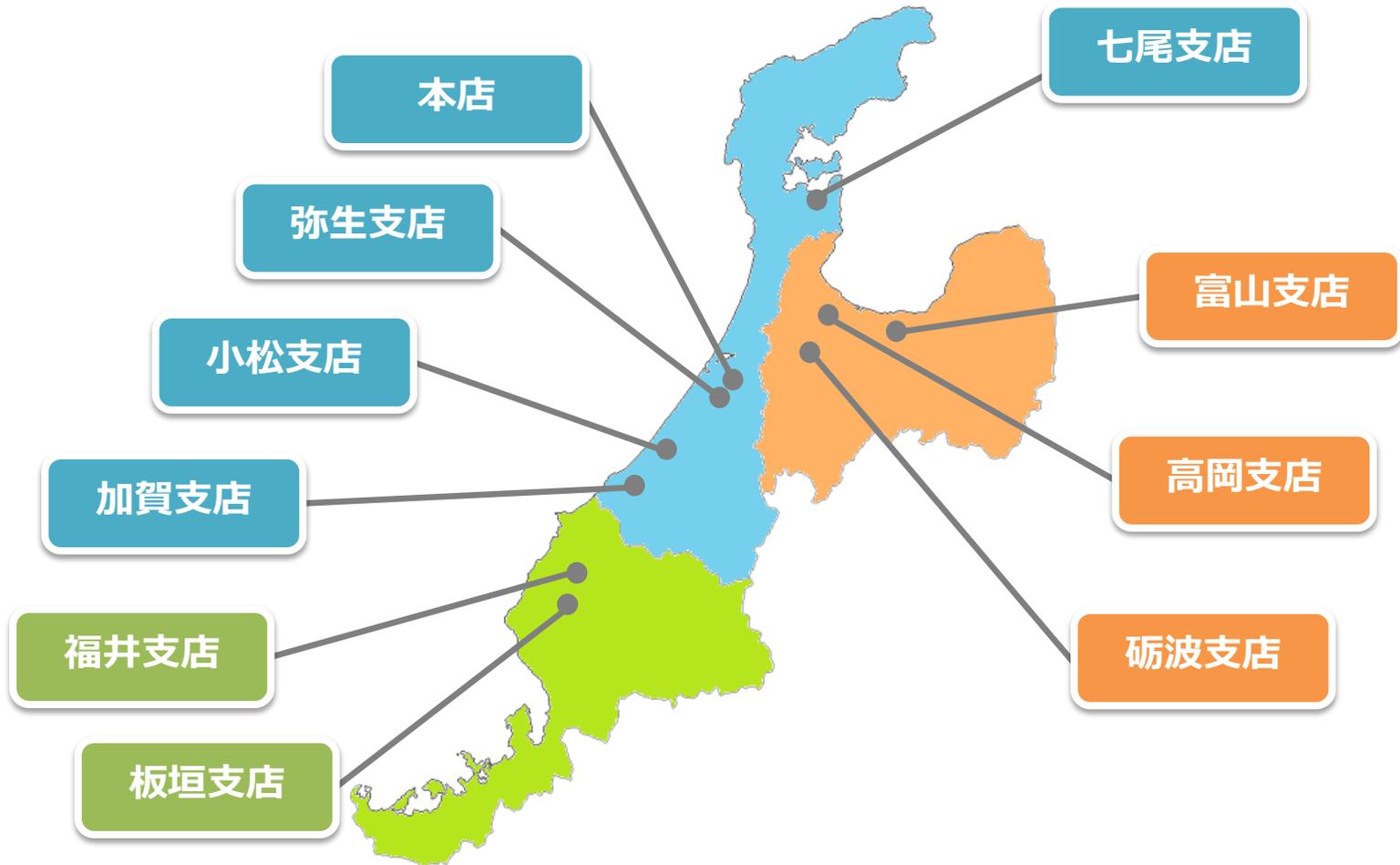
本店所在地 石川県金沢市十間町25番地

代表取締役社長 今村直喜

従業員数 207名

店舗数 北陸3県に10店舗

北陸3県（石川・福井・富山）に営業展開



地域密着型対面営業が中心
営業員付きネット取引「i√（アイルート）」も直営する

主な沿革



- | | |
|----------|----------------------------------------------------|
| 1921年3月 | 今村直治商店として創業（主に米穀取引業） |
| 1944年7月 | 今村証券株式会社を設立 |
| 1999年 | 商品多核化元年＝インターネット取引「i√（アイルート）」、年金保険、商品先物、EB販売など多核化開始 |
| 2003年12月 | 東京証券取引所の総合取引資格を取得 |
| 2004年12月 | ジャスダック証券取引所の取引参加資格取得 |
| 2010年12月 | 大阪証券取引所の現物取引資格及び先物取引等資格を取得 |
| 2014年12月 | 東京証券取引所JASDAQ市場へ上場 |
| 2017年4月 | 富山支店を開設し、10店舗体制となる |



①資本の独立 = 他証券会社や銀行などからの出資が無い

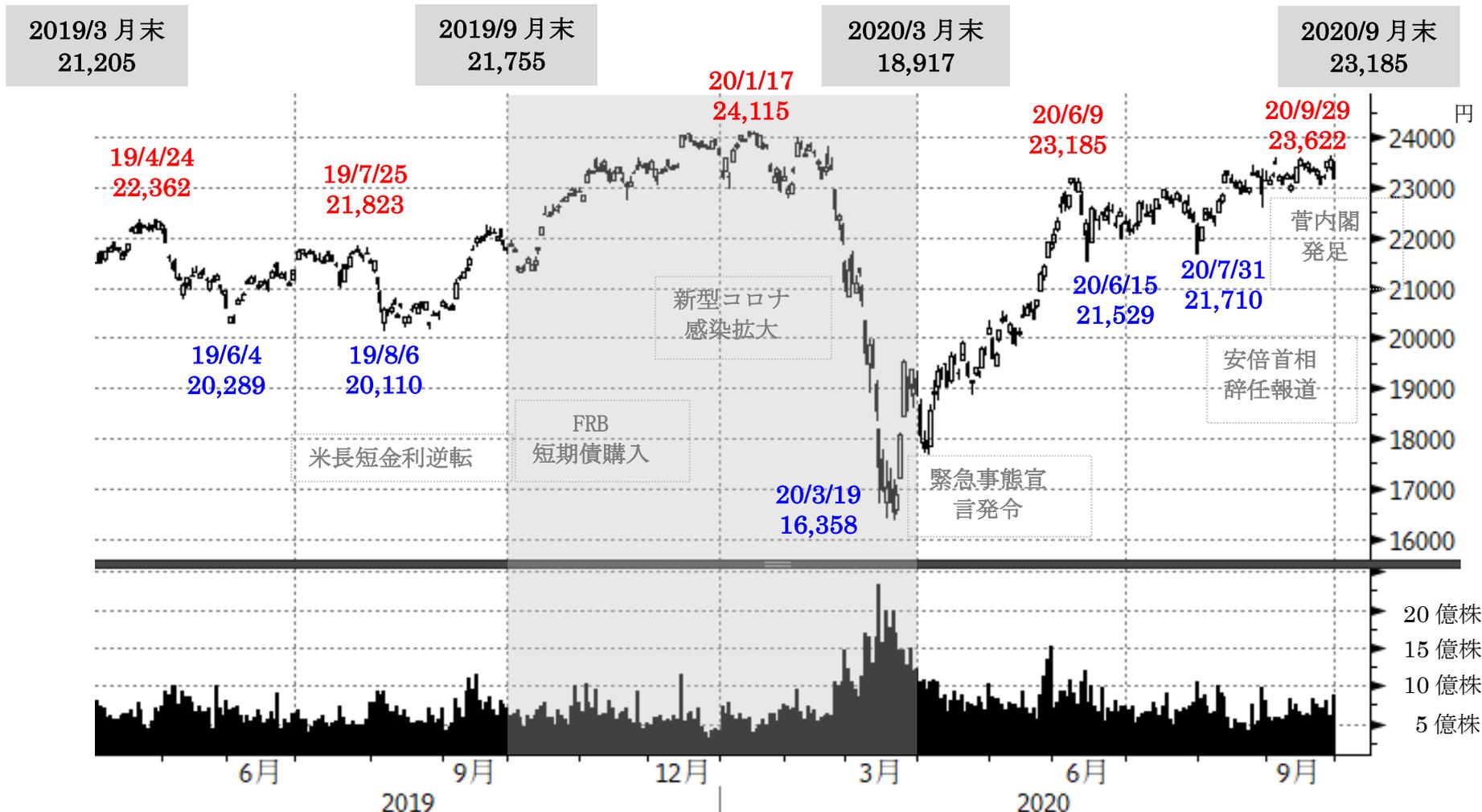
②人材の独立 = 新卒者をじっくり育てる体制を貫く

③コンピューターの独立

= システム開発・運用のすべてを自営

- システムの構築から運用まで、自社で運営する数少ない証券会社の1つです。

日本株の動向



NKY Index (日経平均株価) shuttled

日足 01APR2019-30SEP2020

Copyright© 2020 Bloomberg Finance L.P.

14-Oct-2020 13:11:43

注) 株価はザラ場ベース

上段：日経平均株価推移 下段：日経平均株価採用銘柄出来高合計

出所) ブルームバーグ

決算概況



経営成績

(単位：百万円)

	2020/3月期 2Q	2021/3月期 2Q	前年同期比
営業収益	1,465	2,096	43.1%
純営業収益	1,452	2,084	43.5%
販売費・一般管理費	1,305	1,449	11.0%
営業利益	147	635	331.7%
経常利益	157	651	314.1%
当期純利益	87	413	370.0%

財政状態

(単位：百万円)

	2020/3月期末	2021/3月期2Q末	前期末比
総資産	15,369	17,734	2,364
純資産	8,580	9,019	439

受入手数料の商品別内訳



四半期

(単位：百万円)

	2020/3月期				2021/3月期		前年同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
株券	331	283	367	336	563	522	84.7%
債券	389	311	477	485	334	519	66.8%
受益証券	40	31	41	68	60	49	56.6%
その他	18	12	21	9	8	8	-35.8%
合計	780	639	907	900	967	1,100	72.2%

累 計

(単位：百万円)

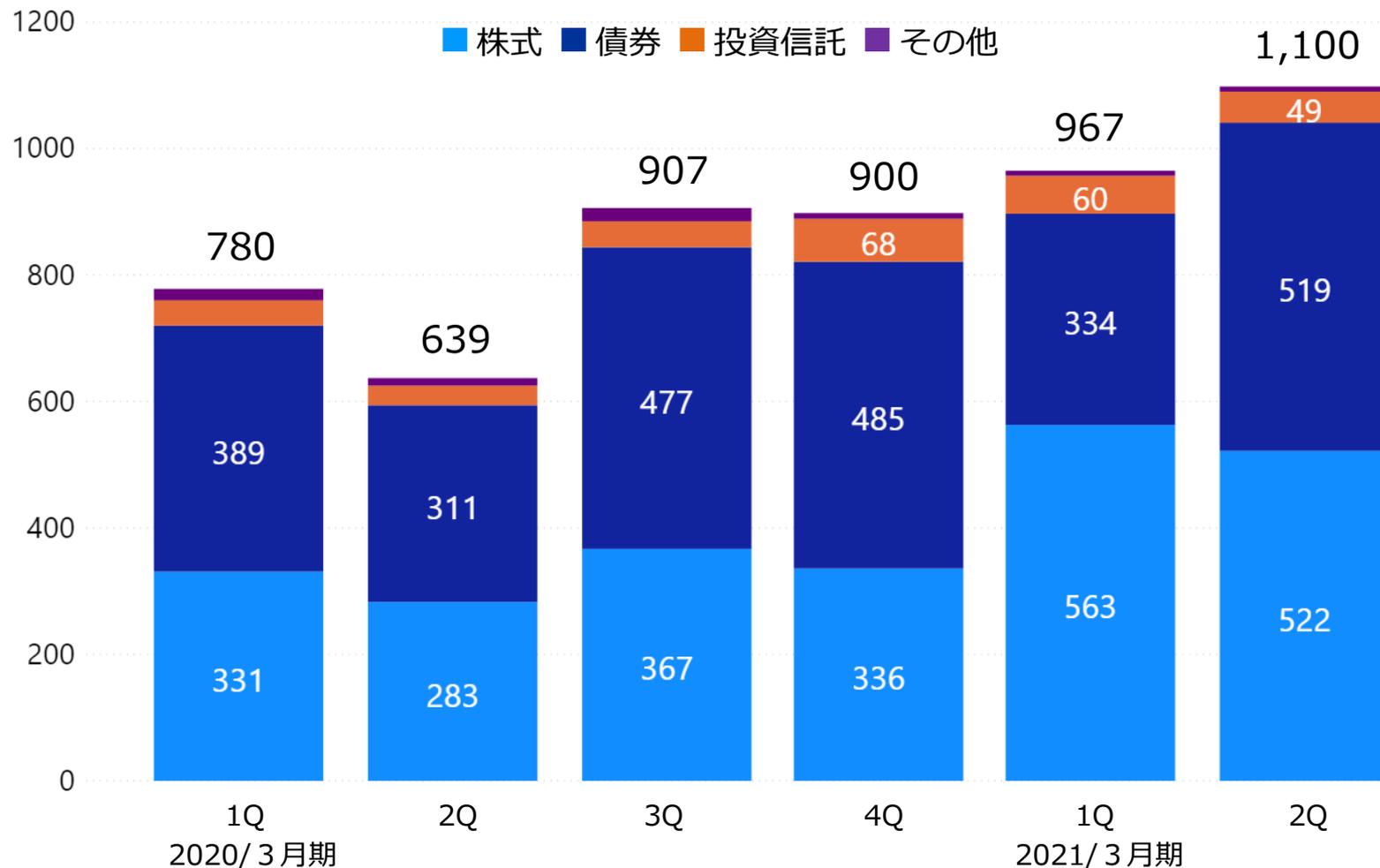
	2020/3月期		2021/3月期	前年同期比
	上半期	下半期	上半期	
株券	614	703	1,086	76.8%
債券	701	963	854	21.9%
受益証券	72	110	109	51.1%
その他	31	31	16	-46.7%
合計	1,419	1,808	2,067	45.6%

受入手数料の商品別内訳



当2Q会計期間では株式相場が堅調であったため、株式部門の受入手数料は当1Q会計期間の流れを引き継ぎ好調で、債券部門の受入手数料は当1Q会計期間に比べ大幅に増加しました。

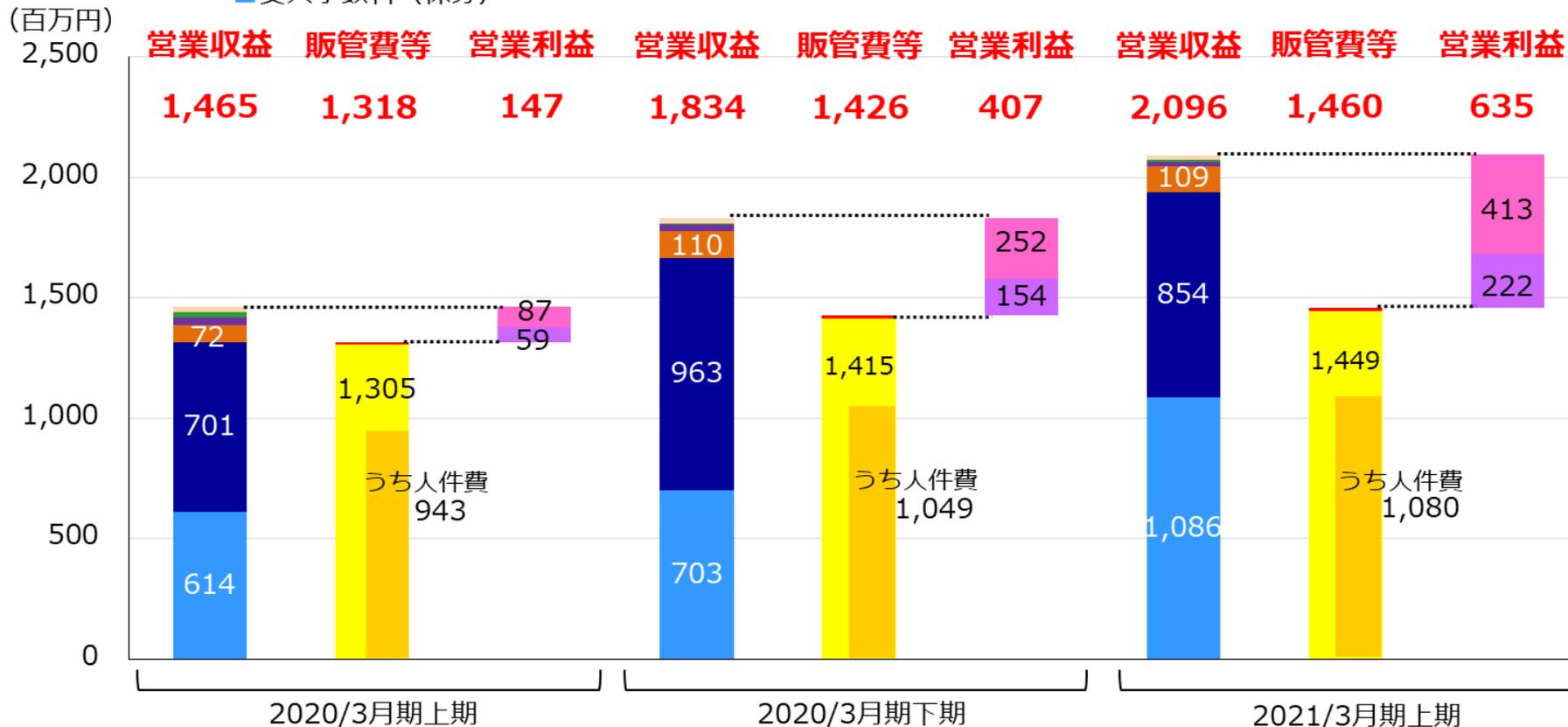
(百万円)



損益計算書分析



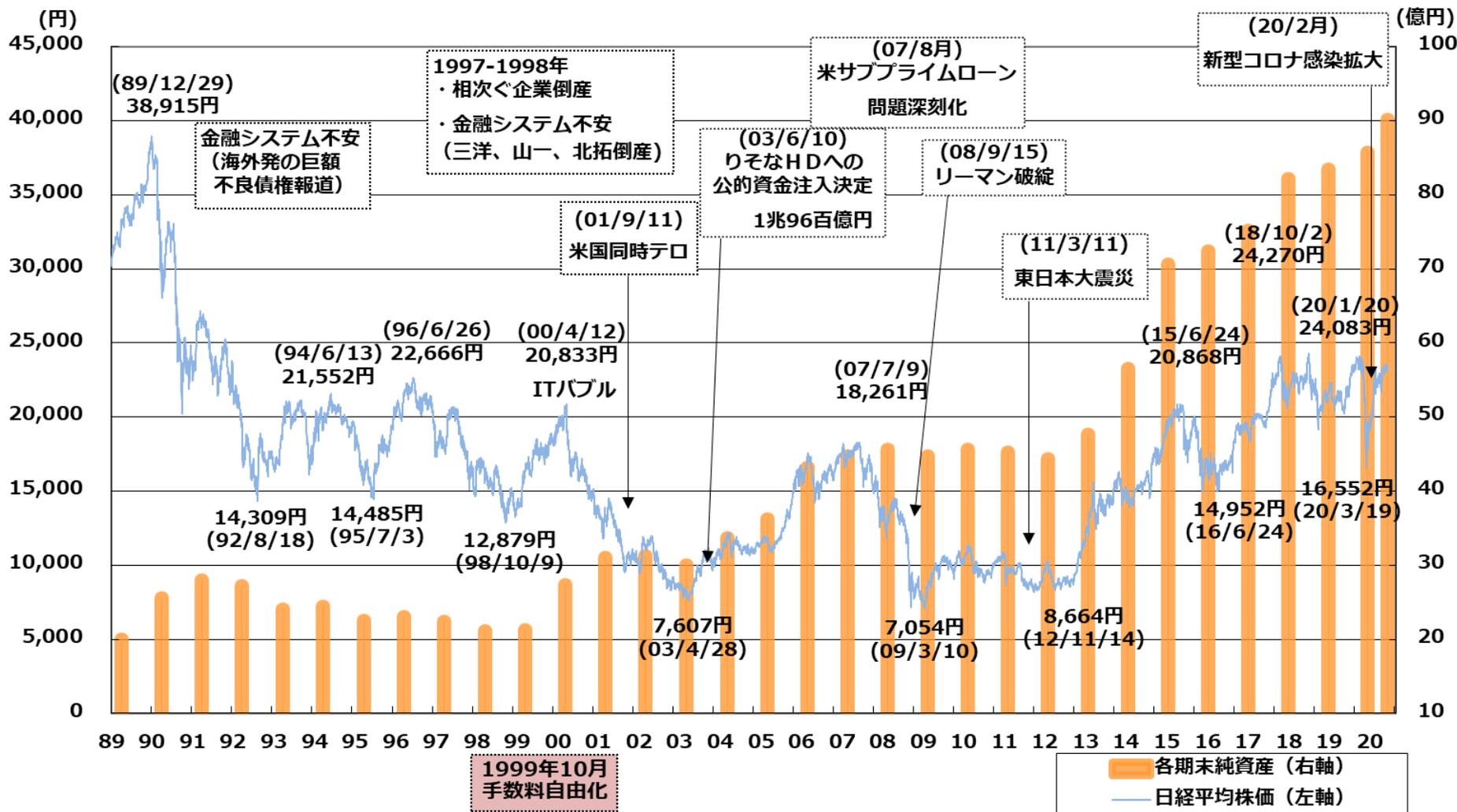
- 金融収益
- トレーディング損益
- 受入手数料（その他）
- 金融費用
- 受入手数料（受益証券）
- 販管費
- 受入手数料（債券）
- 人件費
- 純利益
- 法人税他
- 受入手数料（株券）



純資産の推移



当第2四半期末時点の純資産は前事業年度末に比べ4億39百万円増加し、90億19百万円となりました。

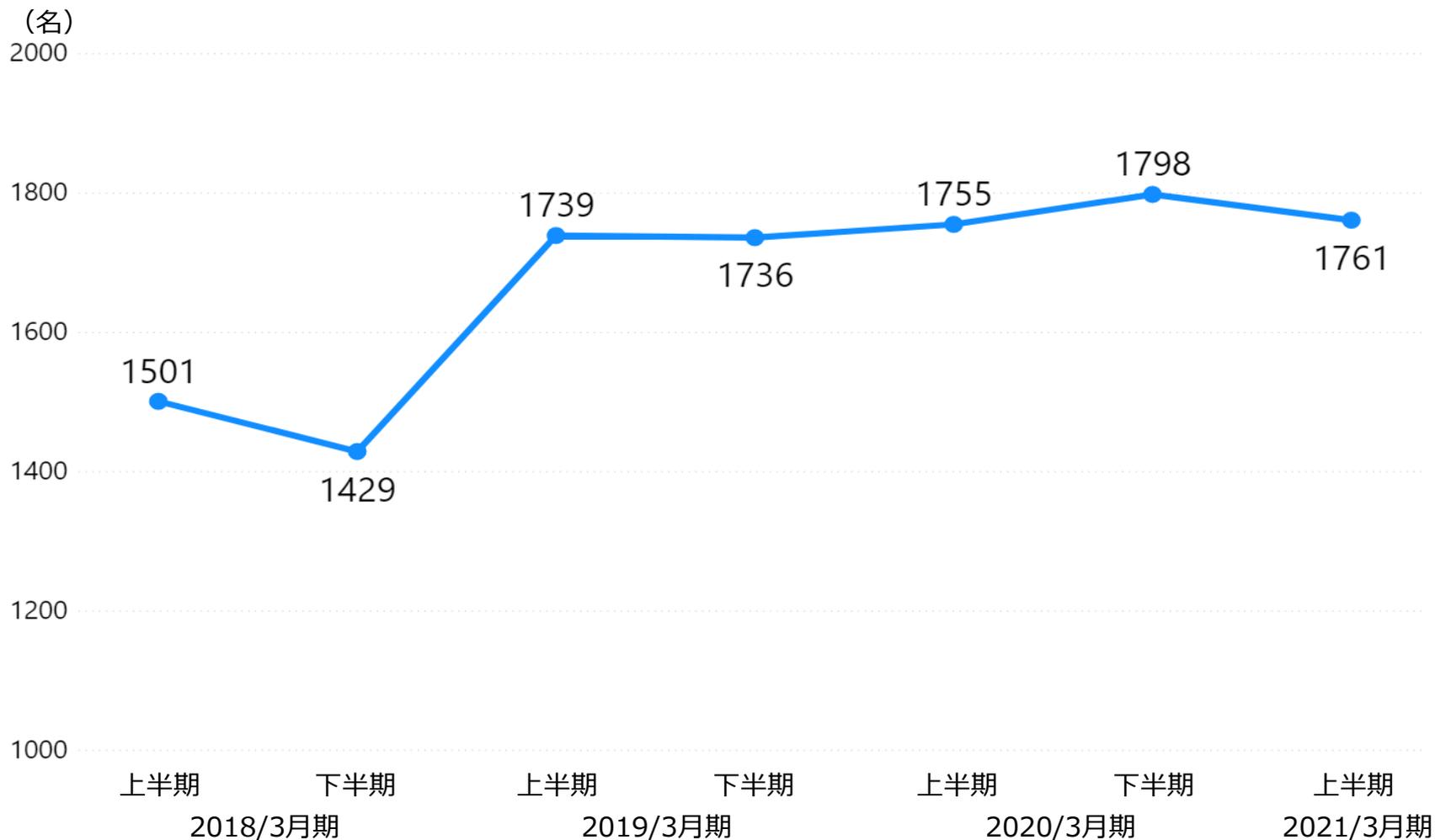


内閣	竹下	海部	宮沢	細川	村山	橋本	小淵	森	小泉	安倍	福田	麻生	鳩山	菅	野田	安倍
日銀 総裁	澄田	三重野	松下	速水	福井	白川	黒田									

新規顧客の推移



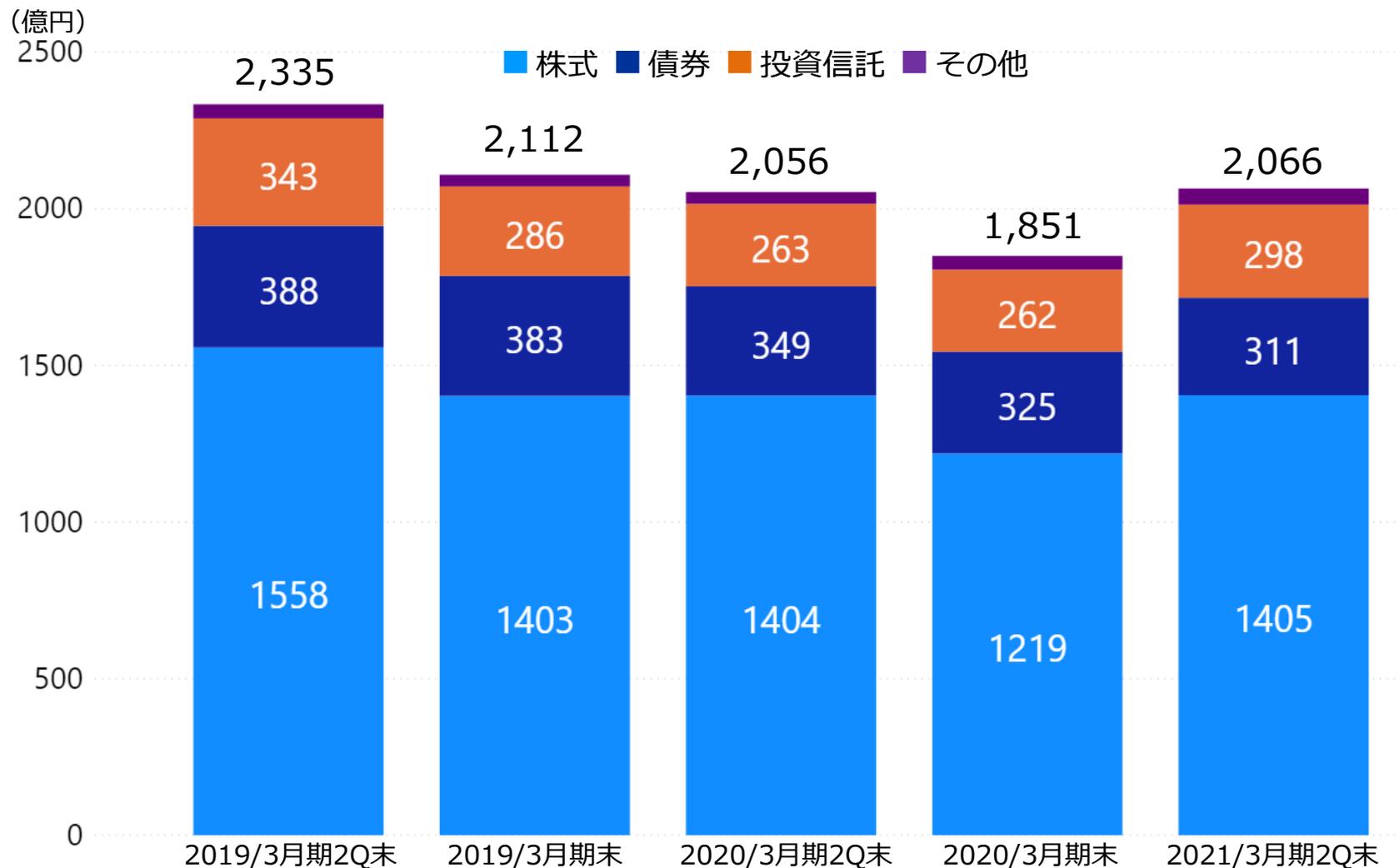
当社は一人でも多くの方に投資を促すため、年間3,000名超の新規顧客の獲得を目指しております。当第2四半期累計期間における新規顧客数は1,761名で、年間目標に対する進捗率は58.7%となりました。



預り資産の推移



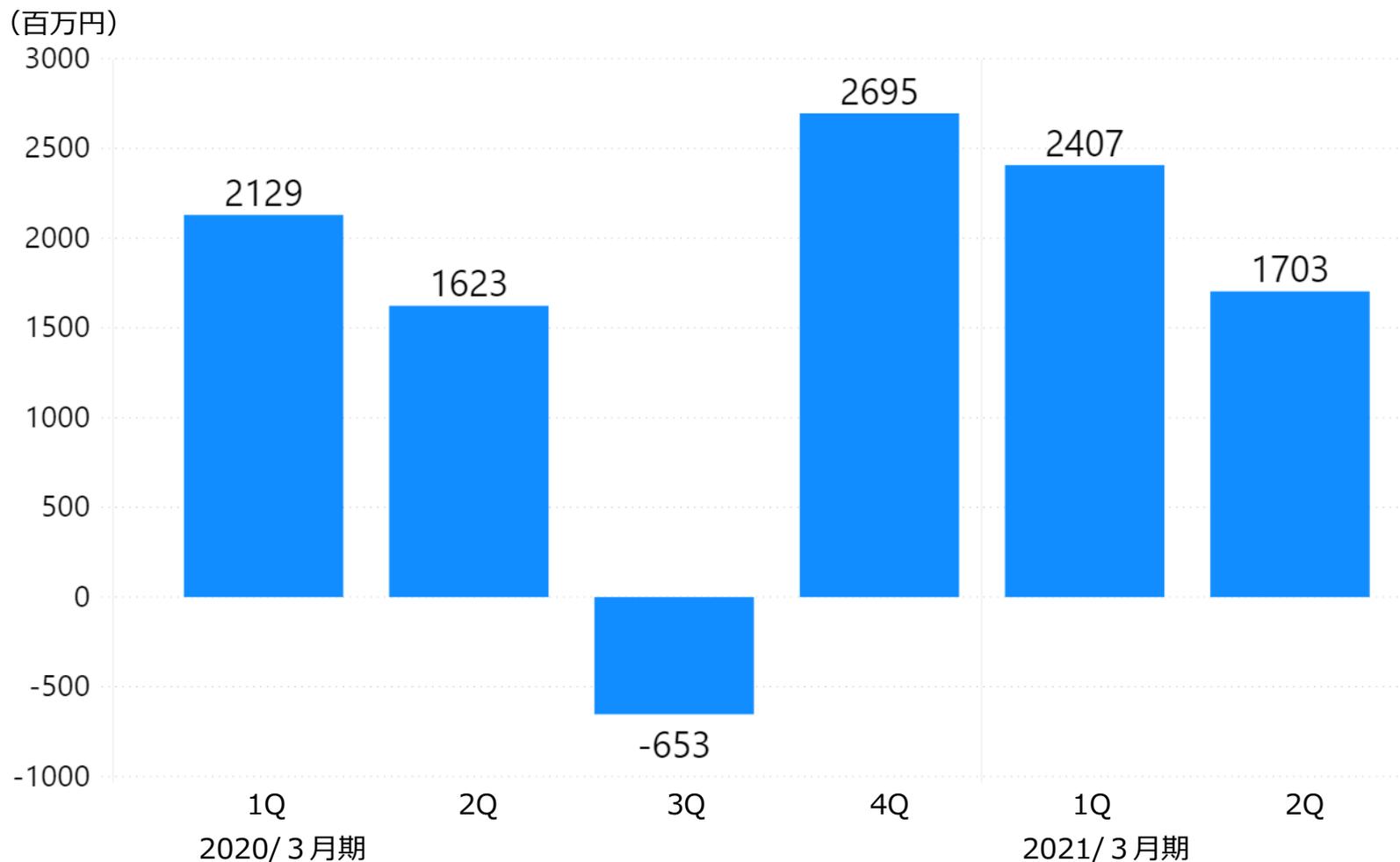
当第2四半期末時点における預り資産は合計で2,066億64百万円となりました。



顧客資金の流出入状況



当第2四半期累計期間の顧客資金の流出入状況は、日経平均株価の下落を好機とみた投資家から資金の流入が継続した結果、41億10百万円の流入となりました。

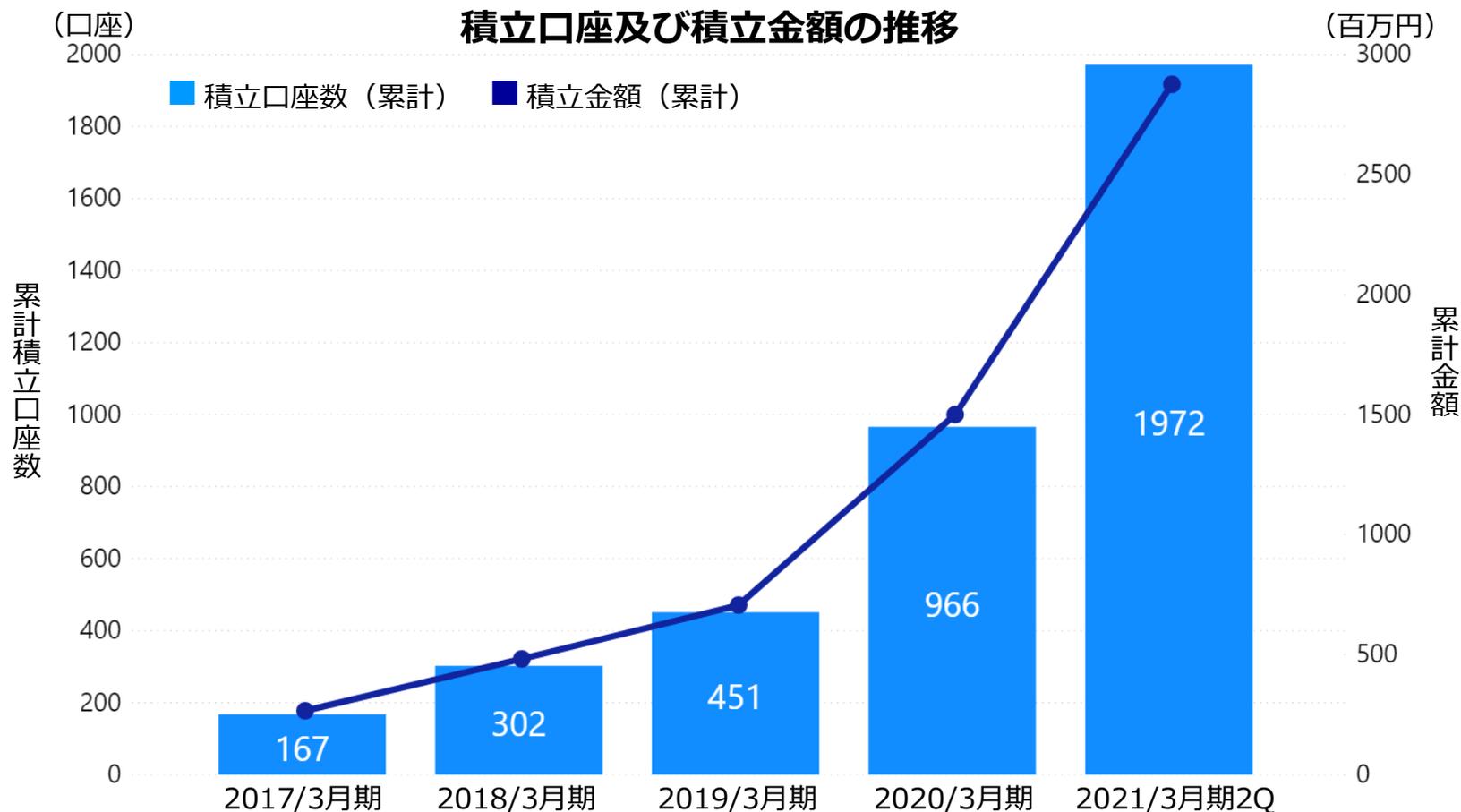


※お客様と当社間でのキャッシュの流出、流入を差し引きした金額

エピソード1：投信積立及びつみたてNISAの販売促進



当社は、投信積立やつみたてNISAを積極的に提案し、顧客層の拡大と証券投資の普及を図っております。当第2四半期末時点の積立口座（※）は1,972口座、月間の積立総額は2,876万円となりました。積立口座数、積立金額とも前事業年度末の約2倍になりました。



※定時定額に投資信託を買い付ける口座（NISA、つみたてNISA、特定口座、一般口座の場合を含む）

エピソード2：BIを活用した営業支援ツールの拡充



当社は、独自でBI（ビジネスインテリジェンス）を活用した営業支援ツールの開発・運営を行っております。

過去のデータを可視化し様々な面から分析することで、より効率的な営業活動を推進してまいります。



エピソード3：タブレット機能の充実

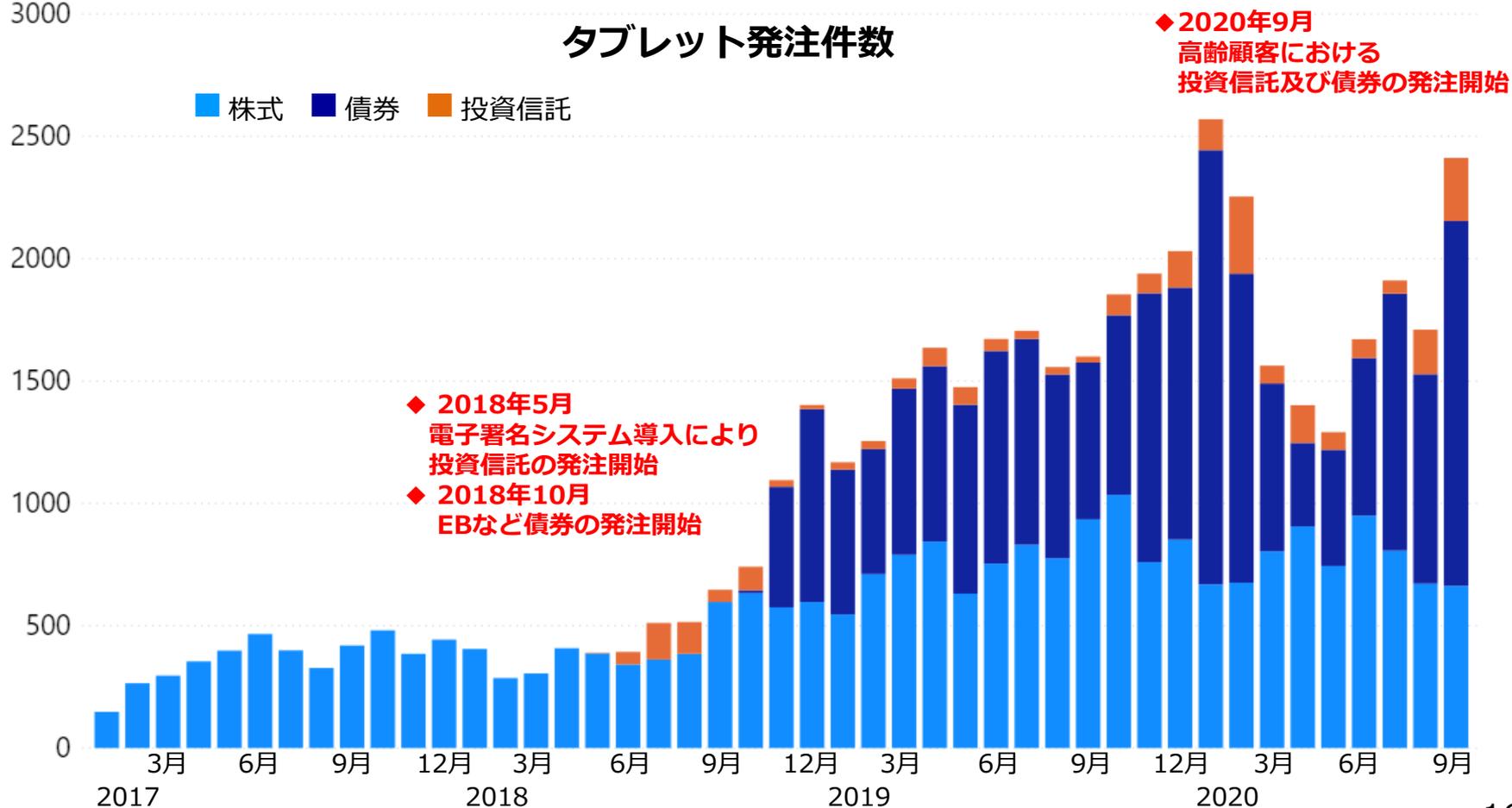


当社は、タブレットを活用して店舗外においてもお客様からの注文の受発注を行っております。2020年9月からは、投資信託及び債券における高齢顧客の注文の受発注に関しても電子署名システムを導入いたしました。

また、タブレットのカメラ機能を利用してお客様から本人確認書類を受け入れるアプリを自社開発しました。

(件)
3000

タブレット発注件数





1. 営業員を含む一部社員においてテレワークを継続
2. 社員寮におけるネットワーク環境の整備（法人向け回線の開通）
3. 全営業員に対するFP2級の取得促進



- 本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料に記載された意見や将来予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではありません。また、今後予告なく変更することがあります。
- 本資料は、2020年9月末日現在のデータに基づいて作成されています。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては、その責を負いかねますのでご了承ください。

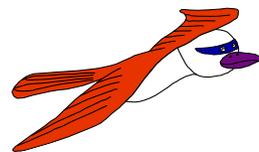
【問い合わせ先】

総務部IR課

TEL : 076-263-5222

E-mail : ir@imamura.jp

URL : <https://www.imamura.co.jp/>



今村証券株式会社

The Imamura Securities Co.,Ltd.

商号等：今村証券株式会社 金融商品取引業者 北陸財務局長（金商）第3号
加入協会：日本証券業協会